

<オールインワン英文読解②> Lv.★

① 英文を読むときに最初にすべきこと

英文を読むとき、まず主語Sを見つけて、読解を始めるが...

→ そのS自体が節や句になってたり、前置詞句から始まっていたり、Sがカンタンに見つからないことがある...

↓
()から始める!

<Sの見つけ方>

一般にSは、Vの前にあり、Vまでの()である!

→ <-----> V ※倒置の場合、Vの直後がSとなる。
⑤

(例) <Studying a foreign language> ⑤ (is) important.
「外国語を学習することは重要だ。」

② 2種類の動詞

英文中に出てくるすべての動詞は、()をしているモノと、()をしているモノのどちらか!

(例) A. 彼は毎日走っている。 B. 毎日走っている男性は私の兄だ。

A, Bとも「走っている」という動詞だが、Aの「走っている」は()しかしていないのに対し、Bの「走っている」は()をしている。

Aの「走っている」を()といい、Bの「走っている」を()という。
→ 英文を読むとき、この2つを識別することがメチャクチャ大事!

<述語動詞と準動詞>

・述語動詞: Sを伴って()を作る動詞

→ ()と()は必ず述語動詞になる!

・準動詞: Sを伴わないが、動詞の働き+()の働きをする。()を伴うことがある。

→ ()・()・()が準動詞!

(例) It was difficult <for us to solve the problem>.
⑤ (V) (C) ⑤ ⑤ (O)
意味上のS 真S & (V)

3 語と句と節

英文を読んでいく上で、カタマリで捉えていくことが大事! 先ほどの準動詞はそのカタマリを作る働きがある。

(1) 語... いわゆる単語のこと。

(例) dog, run, very, kind...

(2) 句... () のカタマリ。()・()・() の働きをする。

① 名詞句 → $\frac{I}{S}$ $\frac{don't\ know}{V}$ $\frac{\langle what\ to\ do \rangle}{O}$. 「何をすべきかわからない。」

② 形容詞句 → $\frac{The\ man}{S}$ $\frac{[running\ over\ there]}{(V)\ M}$ $\frac{is}{V}$ $\frac{my\ brother.}{C}$

「向こうで走っている男性は私の兄だ。」

③ 副詞句 → $\frac{(Seen\ from\ the\ moon)}{(V)\ \&\ M}$, $\frac{the\ earth}{S}$ $\frac{looks}{V}$ $\frac{(like\ a\ ball)}{C}$.

「月から見ると、地球はボールのように見える。」

(3) 節... 接続詞や関係詞で始まる語のカタマリで、() がある。
句と同じく ()・()・() の働きをする。

① 名詞節 → $\langle \frac{What\ is\ needed}{S\ \&\ S' \ V'} \rangle \frac{is}{V}$ $\frac{books.}{C}$. 「必要なのは本です。」

② 形容詞節 → () 以外の関係詞のカタマリ
 $\frac{I}{S}$ $\frac{remember}{V}$ $\frac{the\ house}{O}$ $\frac{[where\ I\ was\ born.]}{(形\ \&\ 副)\ S' \ V'}$

「私は自分の生まれた家を知っている。」

③ 副詞節 → 時/原因・理由/目的/結果/条件などを表す。← 従属接続詞
 $\frac{(Because\ he\ overslept)}{S'}$, $\frac{he\ was\ late\ for\ school.}{S \ V \ O}$

「彼は寝過ごしたので学校に遅刻した。」